

令和6年度 学校評価 保護者アンケート (75/84家庭 回答率89.3%)

学部< 小学部 21/25家庭 中学部17/19家庭 高等部37/40家庭 >

A: そう思う B: ややそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない E: わからない

番号	項目 (%: 小数第1位繰り上げ)	A: そう 思う%	B: やや そう 思う%	C: あま りそ う思 わな い%	D: そ う思 わな い%	E: わ か ら な い%	A、B合わせた パーセンテージ			
							R6	R5	R4	R3
1	子どもは、健康で安全な学校生活を送っている。	80	17	0	1	1	97	98	97	100
2	子どもは、学校に行くことを楽しみにして、生き生きと活動している。	72	23	4	0	1	95	94	96	92
3	授業を通して、子どもの力が高まってきている。	68	28	3	0	1	96	97	96	94
4	教師は、学校の校訓(心豊かに 道を求め 共に生きる)に沿ったかかわり方や指導に取り組んでいる。	72	28	0	0	0	100	94	96	98
5	教師は、子ども一人一人に応じた授業内容や指導方法の工夫に取り組んでいる。	80	19	1	0	0	99	94	94	98
6	教師は、子どもの指導や支援に熱意を持って一生懸命取り組んでいる。	80	20	0	0	0	100	100	92	98
7	教師は、特別支援教育に関する専門的な知識や指導力を身に付けている。	68	25	3	0	4	93	89	88	98
8	教師は、子どもの人権を尊重する姿勢で支援を行っている。	76	19	0	0	5	95	99	94	98
9	教師は、保護者と十分に連携し、保護者の思いに誠意を持って対応している。	71	29	0	0	0	100	97	94	98
10	教師は、いじめを許さない姿勢を持ち、いじめ等を発見したときは適切に対応している。	59	20	1	0	20	79	76	88	88
11	子どもの学校生活の様子が通信(便り・連絡帳)やホームページ、学級懇談等によくわかる。	69	31	0	0	0	100	98	98	98
12	個別の教育支援計画や個別の指導計画が適切に作成され、通知表で子どもの成長の様子がよくわかる。	77	23	0	0	0	100	100	99	98
13	進路に関する情報提供や相談支援が保護者に適切に行われている。	60	29	3	0	8	89	94	88	86
14	教室や校舎内外が整理整頓され、清潔で安全な学習環境づくりができています。	76	23	0	0	1	99	100	100	100
15	学校は、地域住民や地域の学校等との交流活動や校外活動等を積極的に実施している。	68	27	1	0	4	95	98	89	94
16	特別支援教育や学校の教育活動について、地域住民から理解が得られるよう、学校は理解啓発に努めている。	51	29	1	0	19	80	82	85	90
17	学校における働き方改革が推進され、教職員は、健康で生き生きと働いている。	47	36	0	0	17	83	79	—	—
18	「欠席・遅刻等連絡システム」や「アンケートの回答をフォーム等で入力する」等、スマホ等で連絡・回答するシステムを導入したことで、保護者の連絡や回答の負担が軽減された。	47	45	3	1	4	92	—	—	—
御意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来校した際に、他の学年の先生方で挨拶をされない先生がいる。</li> <li>・毎日の様子や取り組み、学校で体調の変化があった時等を随時お知らせ頂いてありがたいです!</li> <li>・ゆっくりな成長ですが、その成長が嬉しいです。</li> <li>・18の質問→時には負担に感じます</li> <li>・アンケート回答など、ログインしなければいけないものがGoogleなど他のアプリのログインネームと同じになり、使用しづらくて使わなくなりました。</li> <li>・毎日楽しんで通えているのが何よりです。</li> <li>・欠席、遅刻の等の連絡のやり方が良くわからないので、いつも学校に電話連絡しています。</li> </ul>									

## 令和6年度 学校評価 保護者内訳

学部 < 小学部 21/25家庭 中学部17/19家庭 高等部37/40家庭 >  
(小数第1位繰り上げ)

番号	項 目	A：そう思う			B：ややそう思う			C：あまりそう思わない			D：そう思わない			E：わからない		
		小	中	高	小	中	高	小	中	高	小	中	高	小	中	高
1	子どもは、健康で安全な学校生活を送っている。	81%	88%	76%	14%	12%	22%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	5%	0%	0%
2	子どもは、学校に行くことを楽しみにして、生き生きと活動している。	81%	76%	65%	14%	18%	30%	5%	0%	5%	0%	0%	0%	0%	6%	0%
3	授業を通して、子どもの力が高まってきている。	76%	76%	59%	24%	24%	32%	0%	0%	5%	0%	0%	0%	0%	0%	3%
4	教師は、学校の校訓（心豊かに道を求め 共に生きる）に沿ったかかわり方や指導に取り組んでいる。	81%	71%	68%	19%	29%	32%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	教師は、子ども一人一人に応じた授業内容や指導方法の工夫に取り組んでいる。	90%	76%	76%	10%	18%	24%	0%	6%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
6	教師は、子どもの指導や支援に熱意を持って一生懸命取り組んでいる。	95%	76%	73%	5%	24%	27%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
7	教師は、特別支援教育に関する専門的な知識や指導力を身に付けている。	62%	76%	68%	24%	18%	30%	5%	0%	3%	0%	0%	0%	10%	6%	0%
8	教師は、子どもの人権を尊重する姿勢で支援を行っている。	81%	71%	76%	5%	24%	24%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%	6%	0%
9	教師は、保護者と十分に連携し、保護者の思いに誠意を持って対応している。	81%	76%	62%	19%	24%	38%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
10	教師は、いじめを許さない姿勢を持ち、いじめ等を発見したときは適切に対応している。	76%	53%	51%	10%	18%	27%	0%	0%	3%	0%	0%	0%	14%	29%	19%
11	子どもの学校生活の様子が通信（便り・連絡帳）やホームページ、学級懇談等でよくわかる。	90%	71%	57%	10%	29%	43%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
12	個別の教育支援計画や個別の指導計画が適切に作成され、通知表で子どもの成長の様子がよくわかる。	90%	76%	70%	10%	24%	30%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
13	進路に関する情報提供や相談支援が保護者に適切に行われている。	67%	59%	57%	10%	29%	41%	5%	0%	3%	0%	0%	0%	19%	12%	0%
14	教室や校舎内外が整理整頓され、清潔で安全な学習環境づくりができています。	81%	82%	70%	19%	18%	27%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	3%
15	学校は、地域住民や地域の学校等との交流活動や校外活動等を積極的に実施している。	86%	65%	59%	10%	35%	32%	0%	0%	3%	0%	0%	0%	5%	0%	5%
16	特別支援教育や学校の教育活動について、地域住民から理解が得られるよう、学校は理解啓発に努めている。	52%	65%	43%	29%	24%	32%	0%	0%	3%	0%	0%	0%	19%	12%	22%
17	学校における働き方改革が推進され、教職員は、健康で生き生きと働いている。	57%	41%	43%	29%	35%	41%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%	24%	16%
18	「欠席・遅刻等連絡システム」や「アンケートの回答をフォーム等で入力する」等、スマホ等で連絡・回答するシステムを導入したことで、保護者の連絡や回答の負担が軽減された。	43%	29%	57%	52%	65%	32%	0%	6%	3%	0%	0%	3%	5%	0%	5%

## 令和6年度 学校評価 職員アンケート 45人/46人

学部< 小学部12人 中学部10人 高等部16人 養護教諭・事務部等7人 >

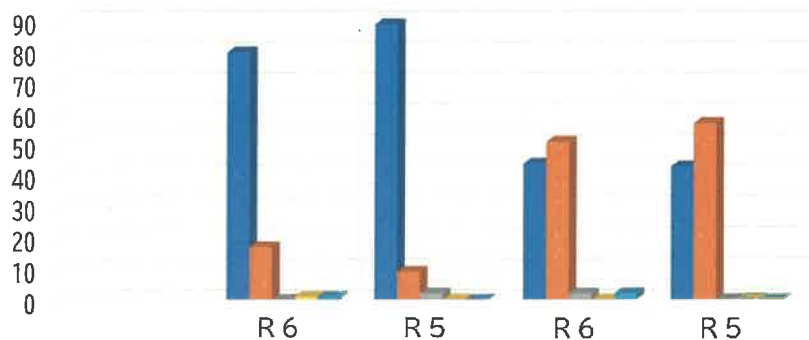
番号	項目 (%：小数第1位繰り上げ)	A： そう 思う %	B： やや そう 思う	C： あま りそ う思 わな い	D： そ う思 わな い	E： わ か ら な い	A、B合わせた パーセンテージ			
							R6	R5	R4	R3
1	子どもは、健康で安全な学校生活を送っている。	44	51	2	0	2	95	100	100	100
2	子どもは、学校に行くことを楽しみにして、生き生きと活動している。	36	60	2	0	2	96	100	100	100
3	授業を通して、子どもの力が高まってきている。	38	56	4	0	2	94	100	100	100
4	本校職員は、校訓に沿ったかかわり方や指導に取り組んでいる。	33	58	7	0	2	91	96	100	100
5	本校職員は、子ども一人一人に応じた授業内容や指導方法を工夫している。	29	62	7	0	2	91	87	95	97
6	本校職員は、子どもの指導や支援に熱意を持って一生懸命取り組んでいる。	56	40	2	0	2	96	95	97	100
7	本校職員は、特別支援教育に関する専門的な知識や指導力を身に付けている。	22	58	13	2	4	80	80	80	91
8	本校職員は、子どもの人権を尊重する姿勢で支援に当たっている。	58	40	0	0	2	98	100	100	98
9	本校職員は、保護者と十分に連携し、保護者の思いに誠意を持って対応している。	60	38	0	0	2	98	93	97	97
10	本校職員はいじめを許さない姿勢を持ち、いじめ等を発見したときは適切に対応している。	71	24	2	0	2	95	98	100	100
11	本校職員は、子どもの学校生活の様子を通信（便り・連絡帳）やホームページ、学級懇談等でしっかり伝えている。	60	38	0	0	2	98	96	95	100
12	本校職員は、個別の教育支援計画や個別の指導計画を適切に作成し、通知表で子どもの成長の様子をしっかり伝えている。	58	36	0	2	4	94	89	90	91
13	本校職員は、保護者に対して、進路に関する情報提供や相談支援を適切に行っている。	33	60	4	0	2	93	78	85	82
14	本校職員は、教室や校舎内外を整理整頓し、清潔で安全な学習環境づくりを行っている。	49	42	4	2	2	91	95	97	92
15	本校職員は、地域住民や地域の学校等との交流活動や校外活動等を積極的に実施している。	58	38	0	0	4	96	89	95	91
16	本校職員は、特別支援教育や学校の教育活動について、地域住民から理解が得られるよう、理解啓発に努めている。	44	51	2	0	2	95	82	92	83
17	本校職員は、かみいなワークルールを大切にしながら、健康で生き生きと働ける、風通しのよい職場づくりに努めている。	42	49	7	0	2	91	78	—	—
18	本校職員は、校務の精選・効率化・D.X化等による働き方改革の推進に努めている。	22	67	7	0	4	89	—	—	—
自由記述	<p>・校内の支援は今年度充実していると思うが、校外の支援はどこでどのようなことを行っているのか全然分からない。個人情報の関係もあると思うが、ある程度の情報は共有した方がいいと思う。</p> <p>・職員数が足りない中、様々な工夫を重ねることで、学級や学部を今のメンバーでうまく運用できているように感じます。ただ、かなり綱渡りな状況であるため、いつものメンバーが足りない状況となると総崩れする危うさも同時に感じています。そうなる、それぞれが無理をしたり、不調を口に出せなかったりとひずんでくるため、学習計画や教育の活動内容等、あまり無理をしない、余白のある学校生活やカリキュラムづくりが大事であると最近思います。</p>									

## 令和6年度 学校評価 職員アンケート内訳

学部< 小学部12人 中学部10人 高等部16人 養護教諭・事務部等7人 >  
(小数第1位繰り上げ)

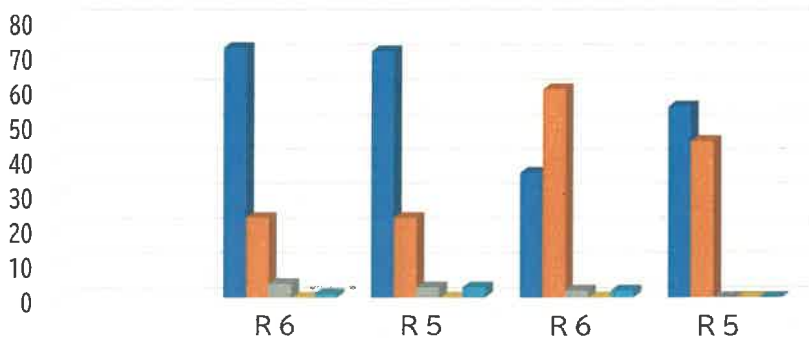
番号	項目	A：そう思う				B：ややそう思う				C：あまりそう思わない				D：そう思わない				E：わからない				
		小	中	高	事務	小	中	高	事務	小	中	高	事務	小	中	高	事務	小	中	高	事務	
1	子どもは、健康で安全な学校生活を送っている。	58%	30%	44%	43%	33%	70%	56%	43%	8%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%
2	子どもは、学校に行くことを楽しみにして、生き生きと活動している。	42%	30%	31%	43%	58%	70%	63%	43%	0%	0%	6%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%
3	授業を通して、子どもの力が高まってきている。	50%	50%	31%	14%	50%	50%	63%	57%	0%	0%	6%	14%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%
4	本校職員は、校訓に沿ったかかわり方や指導に取り組んでいる。	58%	20%	25%	29%	42%	70%	69%	43%	0%	10%	6%	14%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%
5	本校職員は、子ども一人一人に応じた授業内容や指導方法を工夫している。	33%	10%	31%	43%	67%	90%	63%	14%	0%	0%	6%	29%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%
6	本校職員は、子どもの指導や支援に熱意を持って一生懸命取り組んでいる。	67%	40%	63%	43%	33%	60%	38%	29%	0%	0%	0%	14%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%
7	本校職員は、特別支援教育に関する専門的な知識や指導力を身に付けている。	33%	0%	25%	29%	58%	90%	56%	14%	8%	10%	13%	29%	0%	0%	0%	14%	0%	0%	6%	14%	
8	本校職員は、子どもの人権を尊重する姿勢で支援に当たっている。	58%	50%	69%	43%	42%	50%	31%	43%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%
9	本校職員は、保護者と十分に連携し、保護者の思いに誠意を持って対応している。	75%	50%	63%	43%	25%	50%	38%	43%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%
10	本校職員はいじめを許さない姿勢を持ち、いじめ等を発見したときは適切に対応している。	83%	70%	75%	43%	17%	30%	25%	29%	0%	0%	0%	14%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%
11	本校職員は、子どもの学校生活の様子を通信（便り・連絡帳）やホームページ、学級懇談等でしっかり伝えている。	58%	60%	63%	57%	42%	40%	38%	29%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%
12	本校職員は、個別の教育支援計画や個別の指導計画を適切に作成し、通知表で子どもの成長の様子をしっかりと伝えている。	67%	70%	56%	29%	33%	30%	38%	43%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6%	0%	0%	0%	0%	0%	29%
13	本校職員は、保護者に対して、進路に関する情報提供や相談支援を適切に行っている。	25%	10%	56%	29%	67%	80%	44%	57%	8%	10%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%
14	本校職員は、教室や校舎内外を整理整頓し、清潔で安全な学習環境づくりを行っている。	33%	80%	56%	14%	58%	20%	38%	57%	8%	0%	6%	0%	0%	0%	0%	14%	0%	0%	0%	0%	14%
15	本校職員は、地域住民や地域の学校等との交流活動や校外活動等を積極的に実施している。	75%	50%	56%	43%	25%	50%	38%	43%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6%	14%
16	本校職員は、特別支援教育や学校の教育活動について、地域住民から理解が得られるよう、理解啓発に努めている。	42%	40%	50%	43%	58%	60%	50%	29%	0%	0%	0%	14%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%
17	本校職員は、かみいなるワークルールを大切にしながら、健康で生き生きと働ける、風通しのよい職場づくりに努めている。	58%	20%	44%	43%	42%	80%	50%	14%	0%	0%	6%	29%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	14%
18	本校職員は、校務の精選・効率化・DX化等による働き方改革の推進に努めている。	25%	20%	25%	14%	75%	70%	56%	71%	0%	10%	13%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6%	14%

1 子どもは、健康で安全な学校生活を送っている。



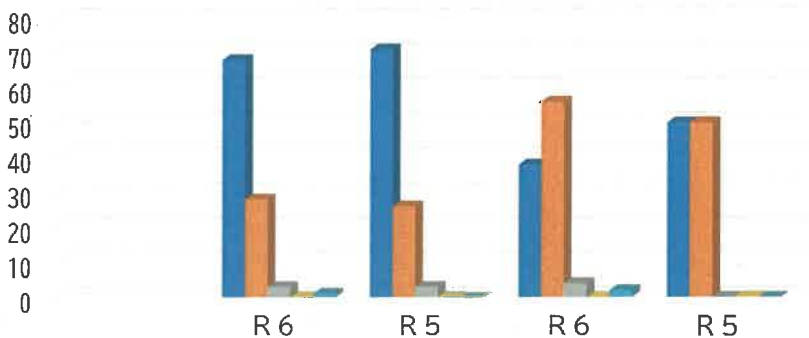
	保護者		職員	
	R 6	R 5	R 6	R 5
■ A：そう思う%	80	89	44	43
■ B：ややそう思う%	17	9	51	57
■ C：あまりそう思わない%	0	2	2	0
■ D：そう思わない%	1	0	0	0
■ E：わからない%	1	0	2	0

2 子どもは、学校に行くことを楽しみにして、生き生きと活動している。



	保護者		職員	
	R 6	R 5	R 6	R 5
■ A：そう思う%	72	71	36	55
■ B：ややそう思う%	23	23	60	45
■ C：あまりそう思わない%	4	3	2	0
■ D：そう思わない%	0	0	0	0
■ E：わからない%	1	3	2	0

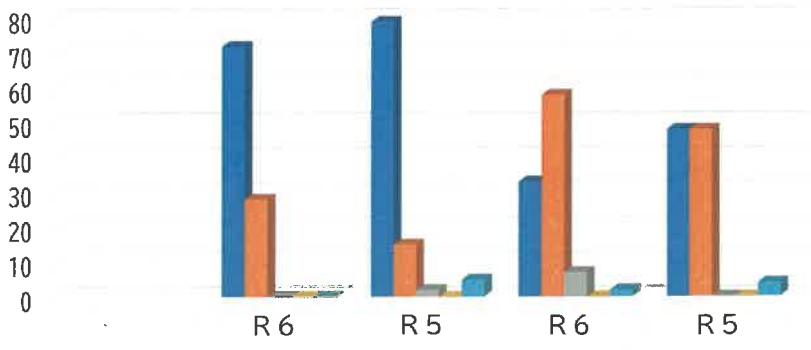
3 授業を通して、子どもの力が高まってきている。



	保護者		職員	
	R 6	R 5	R 6	R 5
■ A：そう思う%	68	71	38	50
■ B：ややそう思う%	28	26	56	50
■ C：あまりそう思わない%	3	3	4	0
■ D：そう思わない%	0	0	0	0
■ E：わからない%	1	0	2	0

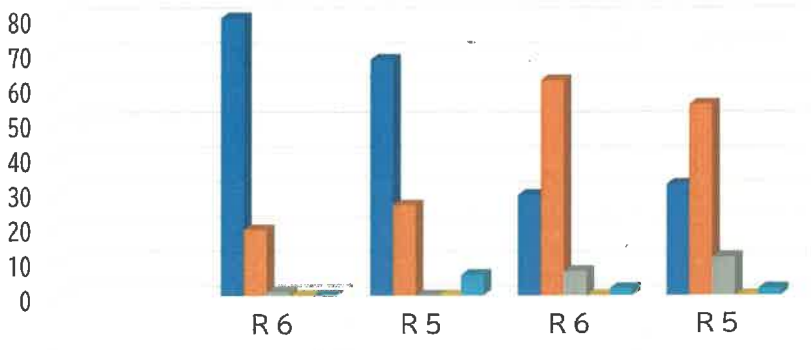
4 教師(※)は、学校の校訓(心豊かに 道を求め 共に生きる)に沿ったかかわり方や指導に取り組んでいる。

※職員アンケート  
では、「教師」を  
「本校職員」に  
言い換えて実施  
しています。  
(以下、同様)



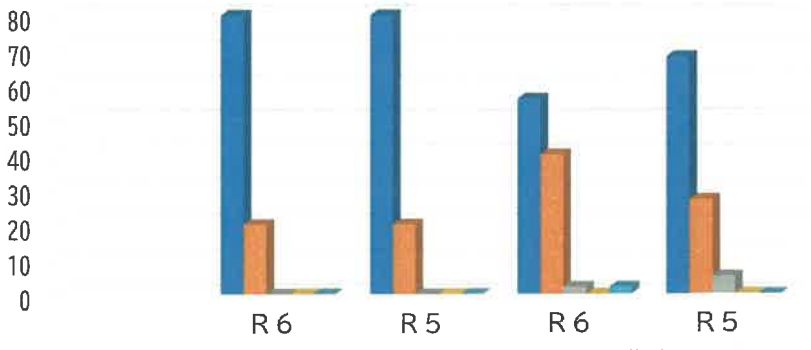
- A: そう思う%
- B: ややそう思う%
- C: あまりそう思わない%
- D: そう思わない%
- E: わからない%

5 教師は、子ども一人一人に応じた授業内容や指導方法の工夫に取り組んでいる。



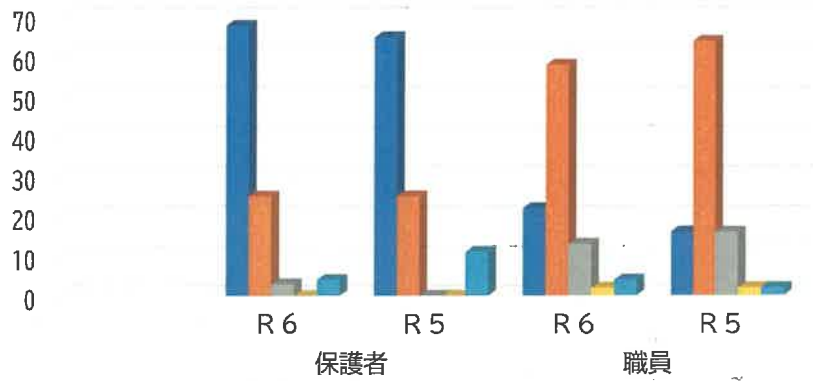
- A: そう思う%
- B: ややそう思う%
- C: あまりそう思わない%
- D: そう思わない%
- E: わからない%

6 教師は、子どもの指導や支援に熱意を持って一生懸命取り組んでいる。



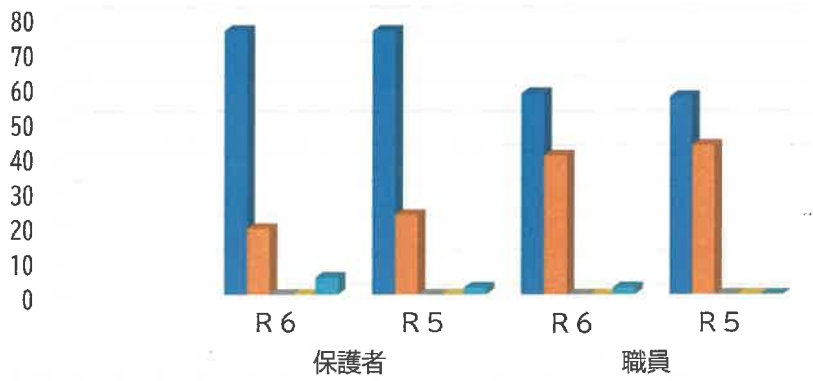
- A: そう思う%
- B: ややそう思う%
- C: あまりそう思わない%
- D: そう思わない%
- E: わからない%

7 教師は、特別支援教育に関する専門的な知識や指導力を身に付けている。



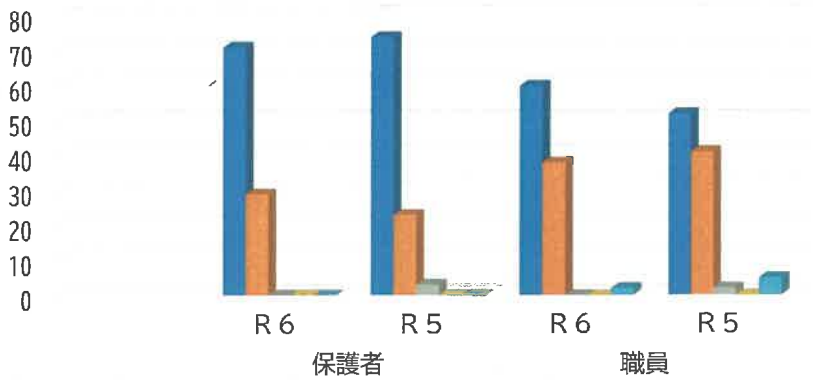
■ A : そう思う%	68	65	22	16
■ B : ややそう思う%	25	25	58	64
■ C : あまりそう思わない%	3	0	13	16
■ D : そう思わない%	0	0	2	2
■ E : わからない%	4	11	4	2

8 教師は、子どもの人権を尊重する姿勢で支援を行っている。



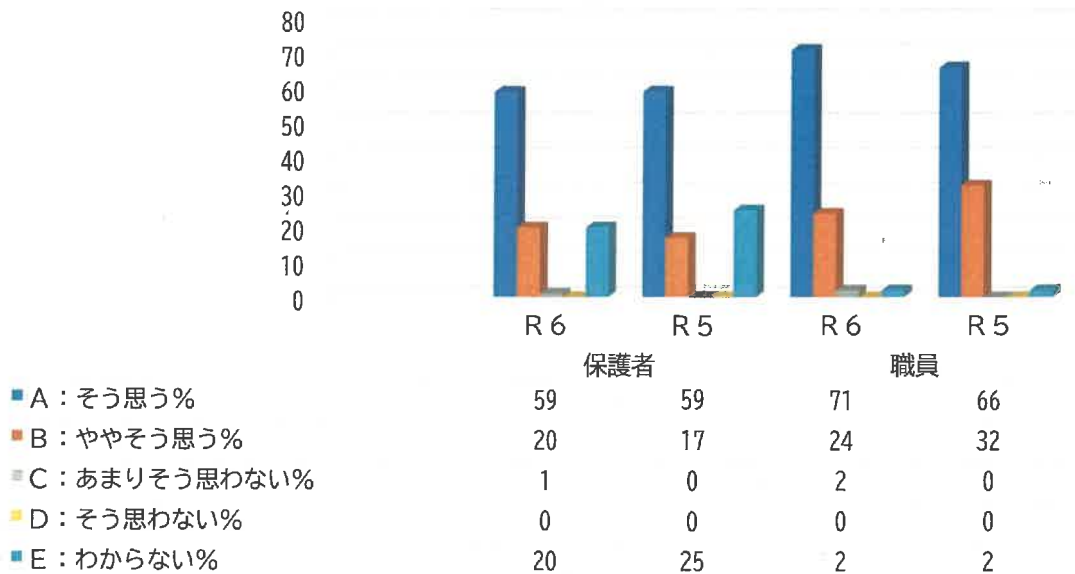
■ A : そう思う%	76	76	58	57
■ B : ややそう思う%	19	23	40	43
■ C : あまりそう思わない%	0	0	0	0
■ D : そう思わない%	0	0	0	0
■ E : わからない%	5	2	2	0

9 教師は、保護者と十分に連携し、保護者の思いに誠意を持って対応している。

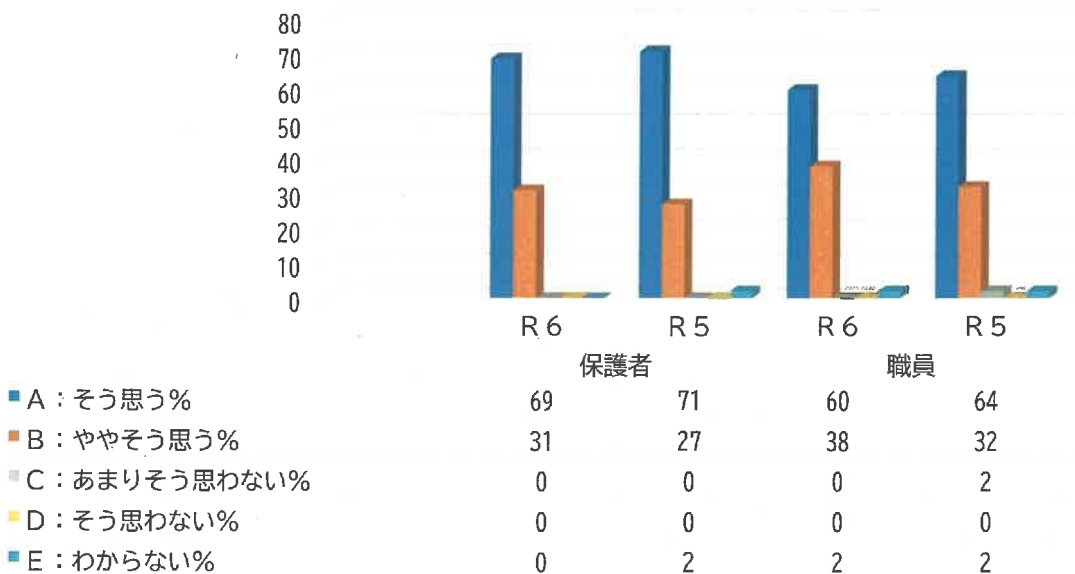


■ A : そう思う%	71	74	60	52
■ B : ややそう思う%	29	23	38	41
■ C : あまりそう思わない%	0	3	0	2
■ D : そう思わない%	0	0	0	0
■ E : わからない%	0	0	2	5

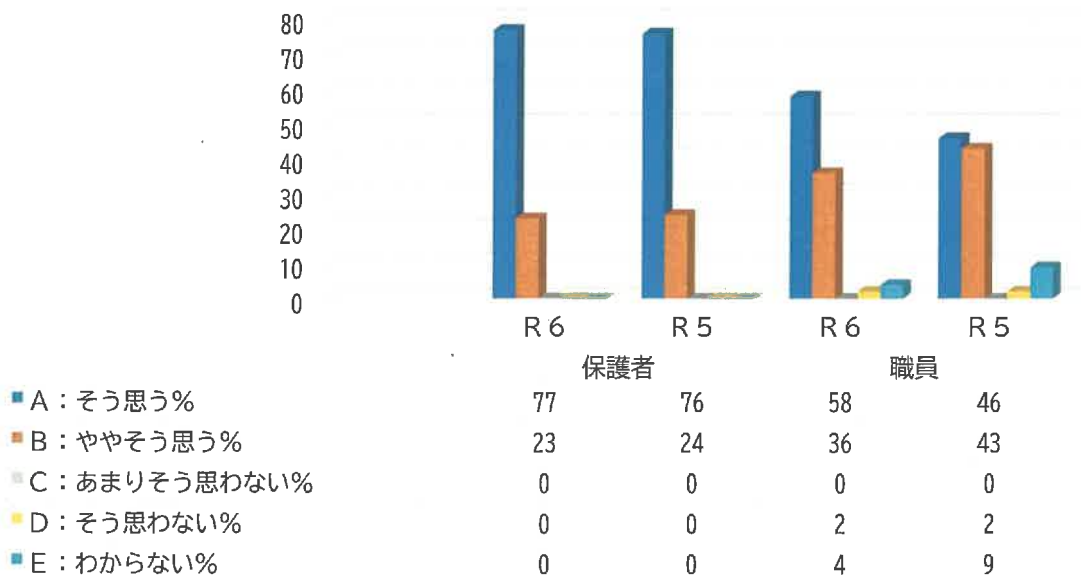
10 教師は、いじめを許さない姿勢を持ち、いじめ等を発見したときは適切に対応している。



11 子どもの学校生活の様子が通信（便り・連絡帳）やホームページ、学級懇談等でよくわかる。

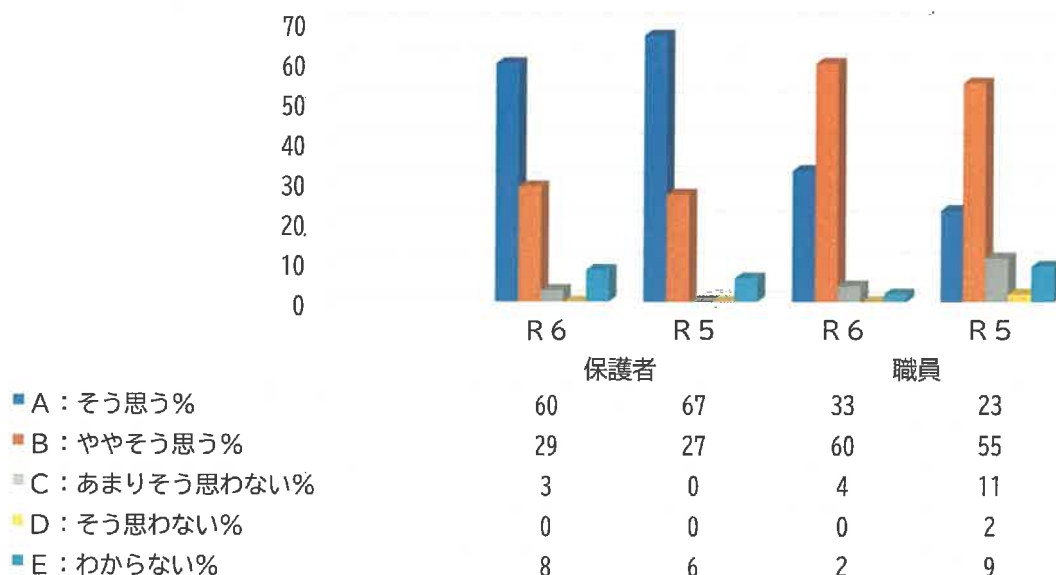


12 個別の教育支援計画や個別の指導計画が適切に作成され、通知表で子どもの成長の様子がよくわかる。

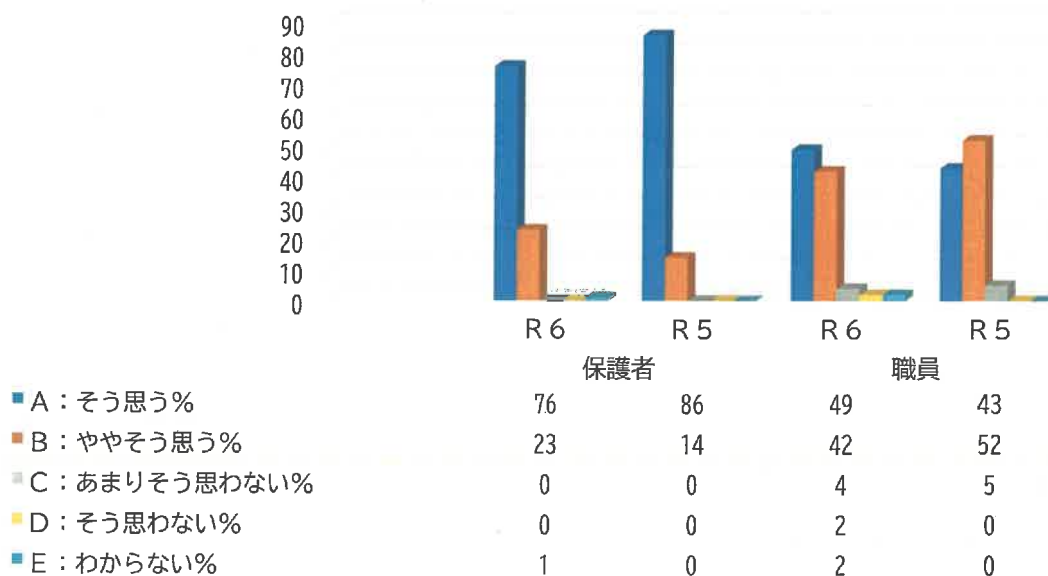




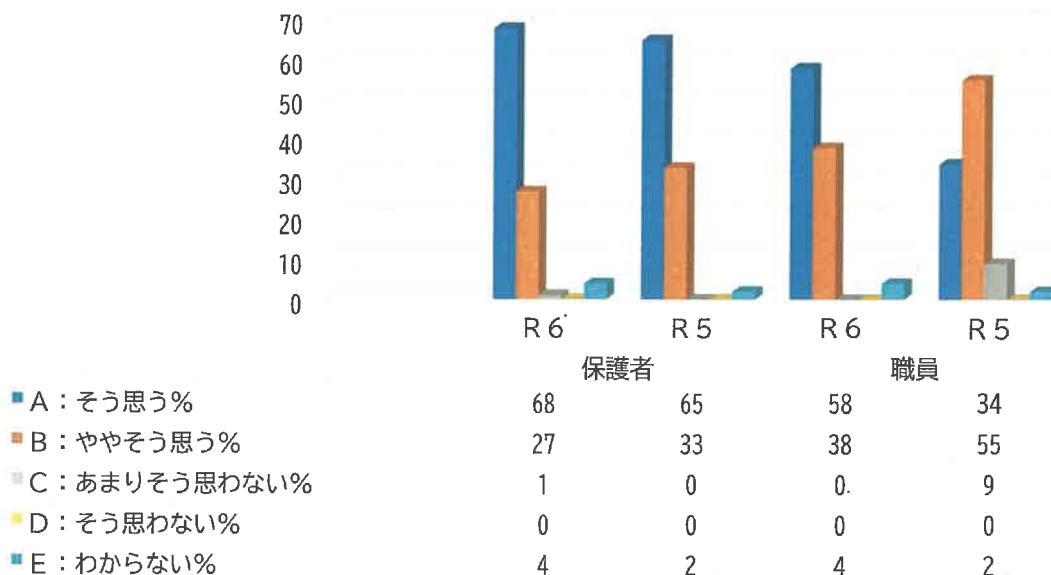
### 1 3 進路に関する情報提供や相談支援が保護者に適切に行われている。



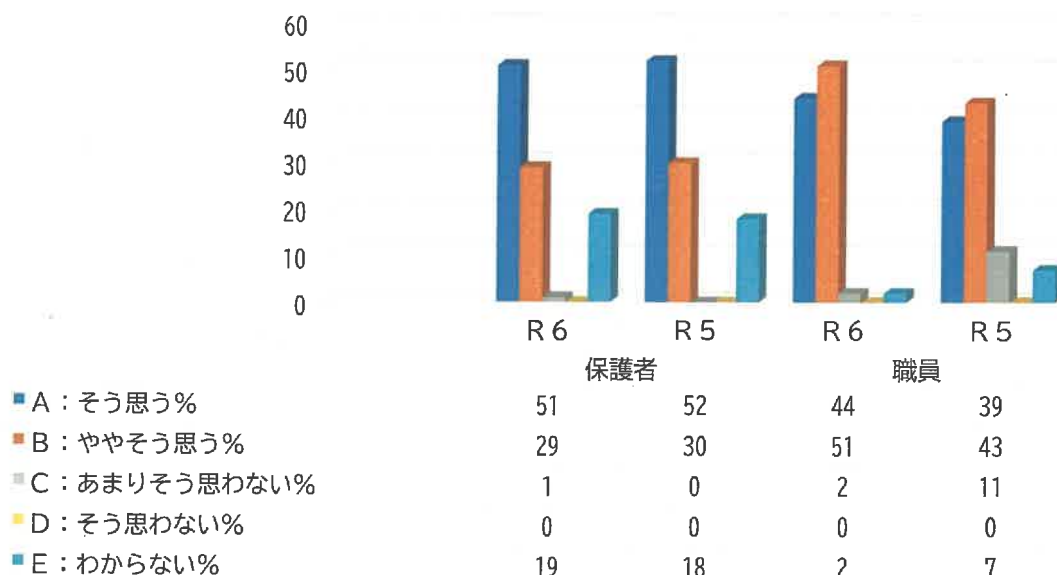
### 1 4 教室や校舎内外が整理整頓され、清潔で安全な学習環境づくりができています。



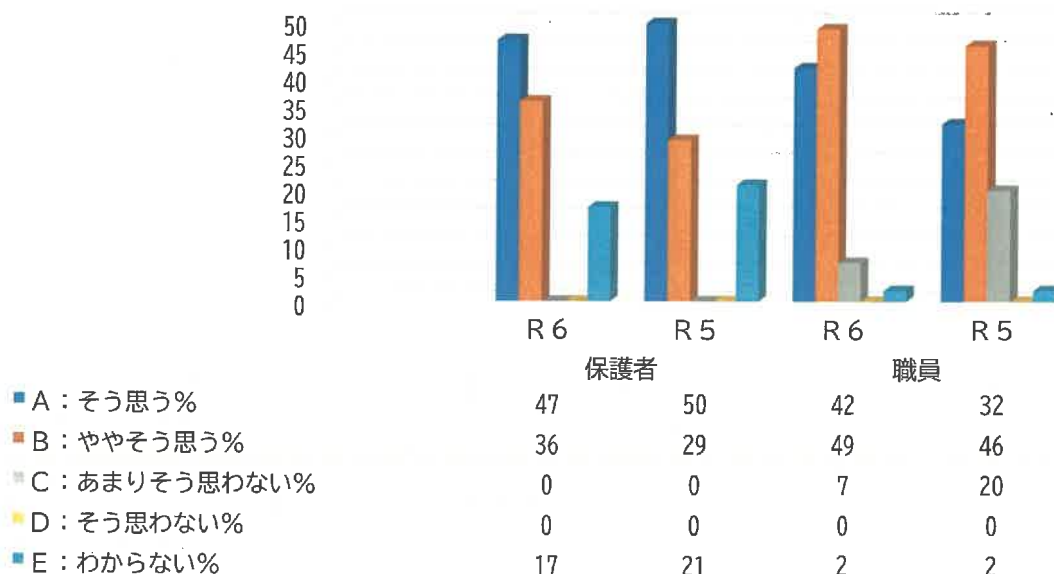
### 1 5 学校は、地域住民や地域の学校等との交流活動や校外活動等を積極的に実施している。



16 特別支援教育や学校の教育活動について、地域住民から理解が得られるよう、学校は理解啓発に努めている。



17 学校における働き方改革が推進され、教職員は、健康で生き生きと働いている。



18 「欠席・遅刻等連絡システム」や「アンケートの回答をフォーム等で入力する」等、スマホ等で連絡・回答するシステムを導入したことで、保護者の連絡や回答の負担が軽減された。

